

2021年11月7日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第64巻第32号(通算3260号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072
大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10
TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

主任担任教師・牛田 匡 牧師
担任教師・水谷 憲 牧師
隠退教師・小林 達夫 牧師

しゅうほう 週報

教会標語

かみさま ひと とも
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

郵便振替：00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝：毎日曜 10：15-10：30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝：毎日曜 10：30-11：30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖霊によって、
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5：5)

しょうてんしゃきねんれいはい こうたんぜん だい しゅうじつれいはい 召天者記念礼拝(降誕前 第7主日礼拝)

れいはい ちゅうけいはいしん
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしやうめつ
前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しんと てがみ しやう せつ
招きの詞 ローマの信徒への手紙 6章 5,8節

さん び か ばん ちから み
賛美歌 21-382番「力に満ちたる」(©JASRAC)

せい し しょ ふくいんしよ しやう せつ
聖書 マルコによる福音書 12章 18-27節

いの せつ
お祈り
さん び か ばん はないろど はる
賛美歌 21-385番「花彩る春を」(©JASRAC)

メッセージ 「いのちの神とともに生きる」 牛田 匡 牧師

さん び か ばん ばん きゅうこん なか
賛美歌 21-575番「球根の中には」(©JASRAC)

ユースト せつ
聖餐 牛田 匡 牧師

きやうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さん び か ばん ばん な ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅ いの
主の祈り

あいじしゆくふくしき うしだ ただし ぼくし
愛児祝福式(*) 牛田 匡 牧師

ささげもの
献げ物(**)

は ばん かみ めぐ う せつ
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゆくふく うしだ ただし ぼくし
祝福 牛田 匡 牧師

こう そう ばん
後奏(21-40-6番) (©著作権消滅)

ほう こ ぺーじ さんしやう
報告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* みんなで出席された子どもたちに神様からの祝福をお祈りします。

** 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

^{まね}招きの詞 ^{ことば} ローマの信徒への手紙 6章5,8節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

⁵ 私たちがキリストの死と同じ状態になったとすれば、復活についても同じ状態になるでしょう。

⁸ 私たちは、キリストと共に死んだのなら、キリストと共に生きることにもなると信じます。

聖書 マルコによる福音書 12章18-27節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹⁸ 復活はないと言っているサドカイ派の人々が、イエスのところへ来て尋ねた。¹⁹ 「先生、モーセは私たちのために書いています。^a 『ある人の兄が死に、妻を残して子がない場合、その弟は兄嫁と結婚して、兄のために子をもうけねばならない』²⁰ さて、七人の兄弟がいました。長男は妻を迎えましたが、子を残さないで死にました。²¹ 次男が彼女を妻にしましたが、子を残さないで死に、三男も同様でした。²² こうして、七人とも子を残しませんでした。最後にその女も死にました。²³ 復活の時、彼らが復活すると、彼女は誰の妻になるのでしょうか。七人ともその女を妻にしたのです。」²⁴ イエスは言われた。「あなたがたは聖書も神の力も知らないから、そんな思い違いをしているのではないか。²⁵ 死者の中から復活するときには、めとることも嫁ぐこともなく、天の御使いのようになるのだ。²⁶ 死者が復活することについては、モーセの書の^b 『^{しば}柴』の箇所、神がモーセにどのように言われたか、読んだことがないのか。『私はアブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である』とあるではないか。²⁷ 神は死んだ者の神ではなく、生きている者の神なのだ。あなたがたは大変な思い違いをしている。」

(引用 a: 申命記 25:5、b: 出エジプト記 3:2、c: 出エジプト記 3:6, 15, 16)



召天者を覚えるお祈り

全ての命の源である母であり父である創造の神さま、
私たちは今ここに集い、

すでに御許に召された兄弟姉妹たちのことを心に覚えます。

愛する者を失うことは、大きな試練であり、
何ものにも代えがたい悲しみです。

この深い寂しさを乗り越えるには、
命の源である神さまによって支えられ、
み言葉によって慰められ、
聖霊によって導かれる他ありません。

あなたは御子をお遣わしになって、
私たちの悲しみに応えてくださいました。

十字架の出来事を通して、
私たちの悲しみを背負って下さり、
復活の出来事を通して、
私たちを、あなたの喜びの内に置いてくださいました。

その恵みを通して、
私たちの悲しみは、悲しみに終わらず、
私たちの死は、死に終わらず、
むしろ永遠の命の喜びに続く、始まりに変えられました。

御子イエス・キリストと共にあって与えられる

この救いに感謝します。

どうか今日もその恵みを、私たちに思い起こさせて下さい。

天にある者も、地にある者も、あなたからの永遠の命を共にいただき、
あなたに生かされる希望と喜びに、満ちあふれさせてください。

あなたから遣わされて、今もこの世で生きる私たちが、

これら今は亡き方々を覚えることを通して、
ますます神さまに従う道を歩むことができますように。

全ての者の救い主、御子イエス・キリストと共にあってお祈りします。

アーメン

《先週のメッセージより》10月31日宗教改革記念日（降誕前第8主日）礼拝

「どうして顔を伏せるのか」

牛田 匡 牧師

聖書：創世記 4章 1-16節

今回の聖書のお話は、最初の間であるアダムとエバから生まれたカインが弟アベルを殺す、というお話です。カインとアベルはそれぞれ神への献げ物を持って来ましたが、神は弟アベルの献げ物に目を留め、兄カインの献げ物には目を留めませんでした。それでカインは怒り、アベルを殺してしまいます。激しく怒り、顔を伏せたカインに向かって神は「どうして怒るのか。どうして顔を伏せるのか」と言われました。「もしあなたが正しいことをしているのなら、顔を上げられるはずではないか。正しいことをしていないのなら、罪が戸口で待ち伏せている。罪はあなたを求めるが、あなたはそれを治めなければならない」。この言葉は、怒ることそれ自体が罪だと言っているのではなく、その感情に支配され振り回されないように、治めなければならない、ということを行っているのだと思います。ですが、カインにはそれが出来ませんでした。「自分が評価されないのは、アベルのせいだ、神のせいだ。自分は悪くない。自分が怒っているのも当然のことだ」……。そのようなカインの思いが、アベルを殺しました。

自分の献げ物に目を留めてもらえなかったのは、実はたまたまだったのかもしれない。ですが、その事実と向き合えずに彼は激しく怒り、また自身の中に渦巻く激しい怒りに対しても、それを支配し、治めることが出来ませんでした。その結果、彼は呪われる者となり、地上をさすらう者とされますが、その後、漸く彼は自分が犯してしまった過ちの大きさに気づき、恐れおののきます。しかし、神はカインの命を奪うことなく、カインに「しるし」を付けて、生かしておきました。罪人にやり直しのチャンスを与えられたというわけです。大きな過ちを犯してしまったとしても、その事実から目を逸らすことなく、顔を上げて、その事実と向き合い、償いの道を生き直そうとする罪人を、神は決して見捨てられません。なぜなら神の選びはそのような者をこそ選び、イエス・キリストが来られたのも、そのような人々を招くためだったからです（マタイ9：13）。

「どうして顔を伏せるのか」。確かに目の前には自分にとって都合の悪い、見たくない現実、顔を伏せたくなるようなことが、たくさんあります。けれども、私たちは今日も、弱く小さくされている人たちを選ばれ、罪人を招かれる神様と共にあって、顔を上げて自分と向き合い、隣人と向き合い、そこから互いに変えられていく生き方へと導かれていきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 10月31日 宗教改革記念日礼拝（降誕前第8主日礼拝）

礼拝出席 大人4名 中継動画再生数 10回

献金 大人4,000円 感謝

・河内地区有志教会壮年会 参加5教会 合計29人



◎次週 2021年11月14日（日）降誕前第6主日礼拝（障がい者週間）

招きの詞 イザヤ書 43章1節

聖書 マルコによる福音書 13章5-13節

メッセージ 「惑わされるな！」水谷憲牧師

賛美歌 211番（©JASRAC）、390番（©教団讃美歌委員会）、510番（©P.D.）

礼拝はインターネットで中継いたします。

また11月は「愛児祝福月間」ですので、礼拝の中で「愛児祝福式」も行います。小さい子どもたちもどうぞ一緒にご参加ください。

◎お知らせ

- ・なお礼拝後には、11月期の「教会を考える会（役員会）」を行います。役員でない方も出席自由ですので、教会について一緒に考えて下さる方は、どうぞご出席ください。
- ・例年、大阪教区の2つの教区墓地（服部墓地・王寺墓地）では、それぞれ教区の墓前礼拝が行われてきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために、昨年度に引き続き今年度も、教区としては行わないことになりました。
- ・新型コロナウイルスの感染を予防するためにも、また他人に感染させないためにも、そしてまた医療崩壊をさせないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。教会では換気やマスク着用など感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会にいらっしゃる際には、ご自身の体調にご注意いただいて、検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあげた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ（全文）」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・11月11日（木）9時半～11時半、釜ヶ崎・いこいの家にて本田哲郎神父と「聖書を読む会」があります。テキストは本田哲郎訳「ヨハネの手紙1」と「聖書の話あれこれ」でコピーが配布されます。参加費は無料で、希望者がカンパをしています。

◎ 次週以降の行事予定

	会場	メッセージ	行事
11/14	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	水谷牧師	(愛児祝福月間)(障がい者週間11/14~20) (王寺墓地・墓前礼拝14時~ 司式・牛田牧師) (第二好意の庭・大阪好意の庭 永眠者記念礼拝15時~)
11/21		岡嶋伝道師	(愛児祝福月間)
11/28		牛田牧師	(愛児祝福月間/第1アドベント礼拝) 誕生者祝福式・おにぎり支援
12/5		牛田牧師	(第2アドベント礼拝) ユーカリスト・教会を考える会

